

わたしの議会。



とば学生応援プロジェクトでは議員からも難局を乗り越えていきましょうというメッセージを送りました。
(とば学生応援プロジェクトは8月31日まで延長しています。)

とば市議会だより 目次

5月29日会議報告	2
6月会議常任委員会報告	3
6月会議議員別表決結果	4
政務活動費報告	4
納税等状況報告	4
6月会議一般質問	5～7
きらり輝く人達、他	8

5月29日「令和2年度鳥羽市一般会計補正予算（第4号）」ほか、「鳥羽市市税条例の一部改正について」など、執行部提案議案6件、発議1件を審議しました。

常任委員会報告

総務民生委員会

審査の主な内容は、次のとおりです。

議案第8号 鳥羽市市税条例の一部改正について

＜主な内容＞

■固定資産税

（公布の日から施行）

①調査を尽くしても所有者の存在が不明である場合、使用者を所有者とみなして、固定資産税を課することができる規定を整備

②登記簿等に、所有者として登録されている個人が死亡した場合において、現所有者が賦課徴収に必要な事項を申告しなければいけない規定を整備

③新型コロナウイルス感染症の影響を受け、厳しい経営環境にある事業者が所有する償却資産及び家屋に係る固定資産税について軽減措置の対象とする規定を整備
令和2年2月～10月までの任意の3ヶ月間の売上高が、前年の同期間と比べ

●30%以上50%未満減少している者↓1/2

●50%以上減少している者↓ゼロ

④新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも新規に設備投資を行う中小事業者等を支援する観点

から、適用対象に一定の事業用家屋及び構造物を加えるとともに適用期限を2年延長する規定を整備ほか

問 固定資産税の償却資産と家屋の軽減措置の対象となるそれぞれの件数は。

答 件数は申請であるのでわかりにくいですが、減免額で想定しており、家屋であると、宿泊業等が

全額を減免にしたとしたら約3億7800万円の減免と試算しており、また償却資産税が全て対象で約4億2000万円の合計約8億円になるかと思う。

予算決算委員会

審査の主な内容は、次のとおりです。

議案第7号 令和2年度鳥羽市一般会計補正予算（第4号）

＜補正予算の内容＞

●漁業者応援事業（新型コロナウイルス感染症の影響を受けている漁業者に対し、経営の維持・安定や意欲の向上を図ることで、プレミアム付商品券事業や漁業と観光の連携事業と連動した漁業者支援を進めることを目的に応援金を給付する経費）：2216万円

●プレミアム付商品券事業（新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内経済の回復と循環向上を目的として、プレミアム付商品券事業を展開。同事業に参加した事業所や営業自粛要請の対象外である事業所へ応援金を給付する経費）：2300万円

5 款農林水産業費

問 正組合員の家で海女に登録されている人がいる場合は両方もらえるのか。

答 重複の場合はこちらかだけしかもらえない。

6 款観光商工費

問 プレミアム商品券の事業についてどのように周知していくのか。

答 周知については参加店舗の募集は商工会議所にしていただき、商品券の販売についてはホームページや広報などで行う。商工会議所に入っていない方には、自治会組織を通してやることも検討したい。

問 事業参加者への1万円の支出目的は。

答 事業者への応援という意味である。

意見

総額450万円を全額自粛要請対象外の事業者への応援金とし、75店舗に6万円ずつ出した方がよい。

令和2年5月29日会議

議員別表決結果

○：賛成 ×：反対
-：欠席もしくは棄権

議案番号	議案名	議決日	審議結果	南川則之	濱口正久	瀬崎伸一	片岡直博	奥村敦	河村孝	山本哲也	中世古泉	木下順一	戸上健	浜口一利	坂倉広子	坂倉紀男	世古安秀		
7	令和2年度鳥羽市一般会計補正予算(第4号)	5月29日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長につき表決なし	○	○	○	○	○		
8	鳥羽市市税条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
9	鳥羽市都市計画税条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
10	鳥羽市国民健康保険税条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
11	鳥羽市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
12	鳥羽市介護保険条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
発議1	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		
報告1	令和元年度鳥羽市一般会計繰越明許費繰越計算について		採決なし																
報告2	令和元年度鳥羽市水道事業会計予算繰越計算について		採決なし																

令和2年度鳥羽市一般会計補正予算（第5号）ほか、鳥羽市火葬場の設置及び管理に関する条例の一部改正についてなど、執行部提案議案5件、発議1件を審議しました。

常任委員会報告 ● 各常任委員会に4議案が付託されました。

文教産業委員会

審査の主な内容は、次のとおりです。

議案第14号 鳥羽市火葬場の設置及び管理に関する条例の一部改正について

鳥羽市神島火葬場について、利用の実情や施設の老朽化等を踏まえ、供用を廃止する。

問 なぜ6月での上程となったのか。
答 町内会の総会が3月28日に予定されており、その了承を待つての上程となりこの時期となった。

予算決算委員会

審査の主な内容は、次のとおりです。

議案第13号 令和2年度鳥羽市一般会計補正予算（第5号）

〈補正予算の例〉

● 福祉運送事業（答志町の医療機関が閉院したことから、市立桃取診療所まで移動手段がない島内の高齢者等に対して、答志桃取間の移動手段を確保するための経費を補正する。）：125万円

● 農業振興鳥獣害対策事業（捕獲頭

数を向上させることで鳥獣被害の防除と農業者の生産意欲向上を図ることを目的として、3頭目以降のイノシシ成獣捕獲に対する報償費を補正する。）：2795万円

● 高度情報通信システム利用教育事業：3228万9000円・コンピュータ教育事業：1940万9000円（GIGAスクール構想の早期実現を目指すため整備計画を前倒しし、市内の小学校児童・中学校生徒の1人1台端末とカメラやマイク等の通信装置を整備する経費を補正する。）

5 款農林水産業費

問 今回の補正で、いのしし3頭目からの駆除に対する補助金の上乗せとなり、適用は4月13日実績分からとなることの説明であったが、現時点での実績はどれだけか。
答 先週末で144頭である。

9 款教育費

問 GIGAスクール構想に関する事業では小学校6年生、中学校3年生を優先的に整備していくのか。
答 計画では1月以降には小中学校の全学年で実施できる体制となるが、中学3年生については残りわずかかの期間であることから可能な限り配慮したい。

問 鳥羽商船高等専門学校との連携

を行うとしているがどのような内容か。

答 鳥羽商船高等専門学校が行っているオンライン授業を見せていただき、参考としていきたい。どのようなソフトを使用し、どうやって活用しているかを教えていただく。

議案第15号 令和2年度鳥羽市一般会計補正予算（第6号）

〈補正予算の例〉

● ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業（子育てに対する負担の増加や収入の減少が見込まれる低所得のひとり親世帯に対して、臨時特別給付金を支給するため）の経費：1872万8000円

● 感染予防対策応援事業（感染症の予防対策を実施している事業所に対し、ステッカー等による感染予防の啓発・広報活動を行うとともに、応援金を交付する）の経費：2873万1000円

● 観光振興推進事業（三重県民を対象とした宿泊料金の割引による誘客促進と市内観光施設を拠点とした周遊促進を図る。三重県内の旅行需要の回復を後押しし、今後の県や国の観光振興施策に先行及び連動することにより、事業の効果的な実施を図る。）：1820万6000円

3 款民生費

問 ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業の追加給付について、6月1日以降に児童扶養手当の支給資格を喪失した場合はどうなるのか。
答 そのような場合でも、給付金の支給対象になる。

4 款衛生費

問 感染症予防対策応援事業はなぜこの時期なのか。
答 県をまたいで移動が自由となり、本市主産業である観光業への対応として、観光客が増加してくることを見込み、この時期となった。

意見 新型コロナウイルス感染症予防応援事業は、本来ガイドラインをしっかりと守っている事業者に支給すべきである。

6 款観光商工費

問 観光振興推進事業による波及効果はどのくらいか。
答 1億3500万円と試算している。

人事

固定資産評価審査委員会委員の選任に同意

三浦元幸氏

議案番号	議案名	議決日	審議結果	南川則之	濱口正久	瀬崎伸一	片岡直博	奥村敦	河村孝	山本哲也	中世古泉	木下順一	戸上健	浜口一利	坂倉広子	坂倉紀男	世古安秀		
13	令和2年度鳥羽市一般会計補正予算(第5号)	6月26日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長につき表決なし	○	○	○	○	○		
14	鳥羽市火葬場の設置及び管理に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
15	令和2年度鳥羽市一般会計補正予算(第6号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
16	令和2年度鳥羽市定期航路事業特別会計補正予算(第1号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
17	固定資産評価審査委員会委員の選任について		同意	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
発議2	離島におけるごみ処理等に要する費用に対する更なる財政支援を求める意見書の提出について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○

令和元年度政務活動費収支報告

政務活動費とは、議員の調査研究に資するため必要な経費の一部として交付される補助金で、一人年額15万6000円です。なお、詳細な収支報告書や領収書、視察報告書はインターネットで公開しています。

<http://www.city.toba.mie.jp/gikai-shomu/seimukatsudohi.html>

議席	議員氏名	交付決定額	支出合計	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	活動費 要請・陳情	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務費	返還額
1	南川則之	156,000	156,000			156,000								0
2	濱口正久	156,000	109,980	73,680		36,300								46,020
3	瀬崎伸一	156,000	0											156,000
4	片岡直博	156,000	32,959										32,959	123,041
5	奥村 敦	156,000	87,150								55,224		31,926	68,850
6	河村 孝	156,000	86,333	64,380									21,953	69,667
7	山本哲也	156,000	152,993	88,760	13,060				2,000		26,503		22,670	3,007
8	中世古泉	156,000	0											156,000
9	木下順一	156,000	156,000			156,000								0
10	戸上 健	156,000	156,000		68,650	87,350								0
11	浜口一利	156,000	132,218	59,480							47,412		25,326	23,782
12	坂倉広子	156,000	156,000		156,000									0
13	坂倉紀男	156,000	132,522	58,530							52,920		21,072	23,478
14	世古安秀	156,000	156,000			156,000								0

(単位：円)

納税等状況報告

鳥羽市議会議員政治倫理条例の規定により、前年1年間を通じて議員であった者の納税等状況を公表します。

議席	議員氏名	市・県民税	軽自動車税	固定資産税	都市計画税	国民健康保険税	後期高齢者医療保険料	※1 介護保険料	水道料金	下水道料金
1	南川則之	○	○	○	—	—	—	—	○	—
2	濱口正久	○	○	○	—	○	—	—	○	—
3	瀬崎伸一	—	○	—	—	—	—	—	—	—
4	片岡直博	○	—	○	○	○	—	○	○	—
5	奥村 敦	○	○	○	○	○	—	—	—	—
6	河村 孝	○	—	—	—	○	—	—	○	—
7	山本哲也	○	○	—	—	—	—	—	○	—
8	中世古泉	○	○	○	—	○	—	—	○	○
9	木下順一	○	○	○	—	—	—	—	○	—
10	戸上 健	○	○	—	—	○	—	○	—	—
11	浜口一利	○	○	○	—	○	—	○	○	—
12	坂倉広子	○	—	—	—	—	—	—	—	—
13	坂倉紀男	○	○	○	○	—	○	○	○	—
14	世古安秀	○	○	○	—	○	—	○	○	—

《表示例》

- ：当該年度に納付すべき額が、納付済みの場合。
- ×：当該年度に納付すべき額が、未納付の場合。
- ：納付義務がない場合。

※1 介護保険料については、介護保険法第129条第2項の規定に該当する者が対象。

※2 納付義務がない事実上の納付分については、報告対象外。

(令和2年5月28日現在)

これが聞きたい・ここが聞きたい

一般質問



6月12日に5人の議員が一般質問を行いました。
質問と答弁の概要をお知らせします。

※一般質問、議案質疑の原稿は議員本人の文責です。

日程	議員氏名	項目
6月12日(金)	濱口正久	鳥羽市の経済活動活性化に向けた財政出動の考え方について 新型コロナウイルス感染症に係るこれからの対策・対応について
	南川則之	新型コロナウイルス感染症が疑われる緊急要請時等の搬送及び対応等について 新型コロナウイルス感染症に係る災害時の避難のあり方及び 避難所の対応について
	坂倉広子	大災害時を想定した安定的な市民生活確保への対応について がん検診等の受診率向上に向けた取り組みと支援について
	戸上 健	新型コロナウイルス感染症に対する市の対応について
	山本哲也	新型コロナウイルス感染症への対策と対応について

感染症対策基金創設の 考えは

市長

財政調整基金がその
役割を担っている
と思っています

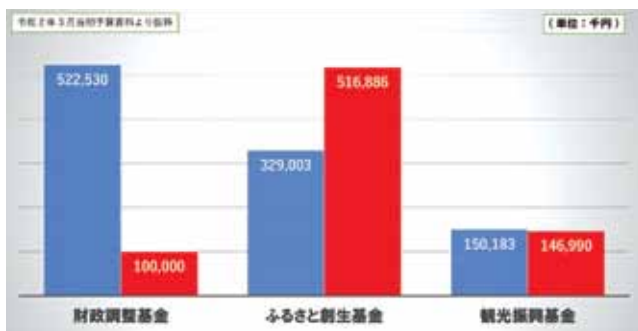
問 経済再建及び活性化について市長の
考えを聞きます。

答 市長 基金の活用方法については、その
あり方について検討を始めていると
ころです。今何をすべきで、それ
はいくらかかり、どれだけの効果
あるかということ、来年以降のこ
と、将来のこと、将来の子どもたち
やお年寄りのために必要なお金とど
ちらが大事かというようなことも考
えながら優先順位をつけて判断をし
ていきたいと思います。

問 感染症対策基金があれば、即座に
対応できるのではないかと思います
が、その考えはありますか。

答 市長 非常事態に即座に支出できる
資金を備えておくというのは本当に
もったもな事だと思えます。そう
いう意味では、選択肢の一つとして

は考えていますが、現在、財政調整
基金がその役割を担っていると思っ
ています。こちらにも、即座に出せる
という意味では、感染症対策基金の
ようなものと同じではないかと思っ
ており、国の臨時交付金であるとか、
一般からのご寄付であるとか、財政
調整基金も当然ながら視野に入れて
いるところです。



濱口正久

緊急要請時の搬送 及び対応は



南川則之

市長

これまで以上に緊張感を持って取り組みたい

問 市庁舎で感染者が出た場合の防護服の着脱講習はどのような内容ですか。

答 総務課長 防護服の着脱講習を、感染対応の指揮を担当する課から3名、市民との接触機会が多く感染リスクの高い課から5名の計8名で受講させました。講習内容を映像で記録していますので、他の職員への周知に活用していきたいと思っています。

問 新型コロナウイルス感染症が疑われる緊急要請時の搬送及び対応は、市民も大変心配しています。市長の所見を聞きます。

答 市長 業務に従事されている方は、非常に緊張感の高い、大変な業務だと思っています。これまで以上に態勢をしっかりとし、取り組みたいと思っています。



消防職員を講師として行われた防護服の着脱講習

問 第2波の感染拡大も懸念されます。感染症対策を考えるに当たり、市長としての責任を聞きます。

答 市長 首長の危機管理の要諦という、全責任を負う覚悟でやらなければならぬ5つのことを思い出しました。1番目は現場に駆けつける、2番目は態勢をつくる、3番目が状況を把握する、4番目が目標・対策を立てて意思決定をする、5番目が住民に呼びかけるというものです。状況が正確に把握できなくても最悪を想定して準備し、第2波に備えてしっかりとやっていきたいと思っています。

がん検診の今後の課題は



坂倉広子

健康福祉課長

受診者数が増加するよう啓発に努めたい

問 がん検診の取組と今後の課題についてどのように考えていますか。

答 健康福祉課長 胃がん・肺がん・大腸がんは40歳以上の方、乳がん・子宮頸がんは20歳以上の女性の方、前立腺がんは50歳以上の男性の方を対象にしており、検診バスによる集団がん検診と、地域の医療機関による個別がん検診を行っています。今後の課題としては、がん検診の周知について、40歳健康手帳送付時や、国民健康保険被保険者の特定健康診査受診券送付時の通知をはじめ、協会けんぽが行う検診通知に案内を同封する等、文書による通知や、市広報やホームページ、鳥羽メール等の媒体を使用した周知も行っていますが、受診者数は横ばいの傾向です。日本人の2人に1人はがんになると言われていることから、早期発見・早期治療につなげることが重要です。引き続き受診者数が増加するよう、各種機会を

活用し、啓発に努めたいと考えています。

問 がん治療では、脱毛が発生し、つらい思いをしているという声を聞きます。医療用ウィッグ購入費助成の考えはありませんか。

答 健康福祉課長 将来的に検討する課題の一つとして考えていきたいと考えています。



検診バスによるがん検診(三重県健康管理事業センター提供)

市の被害額は

農水商工課長

1555億円です

問 新型コロナウイルス感染症による市の全体の被害額はどれだけですか。

答 農水商工課長 市内宿泊及び日帰りの入り込み客数の統計から試算すると、直近3か月の合計が1555.5億円の損失となっています。

問 雇い止めにあつた方々は鳥羽市で何人ですか。

答 農水商工課長 新型コロナウイルス感染症の影響により社会保険から国民健康保険に変わられた人数は、令和2年4月から6月5日までで32人です。

問 食べる物も事欠く困窮世帯が生まれていることは知っていましたか。

答 市長 フードバンクの活動がフェイェスブック等でも非常にたくさんシェアされていたので、関心を持ってずっと見ていました。今のところは順調に物は集まっていたと思いますが、寄付を申し出た市民の方がたくさん出てこられたことが非常に頼もしく思っています。



戸上 健

問 国の1次補正の教訓から、学んで対応しなければならぬと思います。2次補正に対してどのような構成で臨もうとしていますか。

答 市長 感染症予防対策と経済の両立が求められていますので、感染症予防対策をしっかりとしたうえで2次補正のメニューをしっかりと読み込んで、即応できるように進めていきたいと思っています。



西伊豆町の景気対策

情報交換の場は

市長

改まってはしていないかもしれませんが、情報交換はしています

問 新型コロナウイルス感染症に対してオール鳥羽市でどのようなことをしてきましたか。

答 市長 具体的に伝わるように、防災無線で呼びかけたり、動画の配信や、私が自ら動画に出たり、自分でマイクを握ったりしてきました。呼びかけやメッセージをするときに、コロナが終わってからも今呼びかけをしていることが、各種団体や市民、関係性がいい関係として残るようには、漠然とではありますが、意識をしてオール鳥羽という表現を使わせていただきました。

問 商工会議所や観光協会、漁協等のトップの方々と意見交換の場は持たれましたか。

答 市長 改まったコロナ対策としてお会いしたことがあったが、記憶にありませんが、全て3つのトップの



山本哲也

方々とはお会いをして、協会とはこの対策でいち早く話もさせていただきましたし、漁協さんとは改まってはしていないかもしれませんが、情報交換はしています。

問 業界トップの方々としっかりスクラムを組んで、コロナに立ち向かっていくという姿勢を打ち出してほしいです。それがオール鳥羽ではないですか。

答 市長 いただいたご提案はすぐにも実行したいと思えます。



鳥羽市長 中村欣一郎

鳥羽市公式Facebookにて情報を発信する中村市長



きらり輝く人達

今、きらりと輝いている鳥羽市出身の人達にスポットをあてる企画です。

プロフィール

アーティスト

ジュンレノンさん

2019年6月、フランスの音楽祭 La Fête de la Musiqueに出演。同年10月2日、日本が誇るクリエイティブユニットtupera tuperaの世界観が描かれた1stアルバム「Quark」をリリース。2020年、レコ発でのライブで各地を巡業中。また現在は映画音楽などを製作中。

シングル「追憶」は、地元である三重県鳥羽市の思い出と共に作られ、大切にしたいあの頃に想いを馳せる曲です。コロナ禍の影響を受け、ライブは軒並みキャンセルで活動が思うようにできなくなりました。そんな苦しい中でも何か出来ることを考え、「追憶」のシングルCDの売上金を「新型コロナウイルス対策金」という名目で鳥羽市へ全額寄付させて頂きます。

追憶CD購入ショップ <https://acatoki.thebase.in>

公式サイト <https://www.junlenon.xyz/>

海外等さまざまな場所でライブ活動をされていますが、アーティスト活動をされるきっかけを教えてください。

父親が音楽（ドラム）をしていた事がきっかけで小さい頃から仕事（ステージ）の準備を無理やり手伝ったりしていました。中学の時にその父親からギターをもらったことがきっかけでギターを独学で始めました。

楽曲「追憶」を通して鳥羽市への寄附活動も行われていますが、本市への思いをお聞かせください。

ずっと育ってきた大切な場所です。

鳥羽にしかない素晴らしい場所や景色をこれからも残し、作っていくお手伝いを微力ながらもやっていきたいです。

鳥羽市民へメッセージをお願いします。

今年は色々な行事や催しがなくなってしまっていますが、必ず明るい未来が待っていて鳥羽を照らしてくれるはず。またその時、鳥羽を思い、歌を作り歌いたいです！

編集後記

わたしの議会。(とば市議会だより)第172号をお届けします。今回の6月議会では、新型コロナウイルス感染症の予防対策、その後の経済復興が主な議題となりました。幸いにも鳥羽市内では、感染者は出ておりませんが、まだまだ気を緩める事無く、注視していかなければならないと感じました。補正予算においても、議論が白熱する場面もありました。今後もしっかりと議論し鳥羽市議会として政策提言してまいります。

記 河村 孝

広報広聴委員会	委員長	山本哲也
	副委員長	濱口正久
	委員	南川則之
	委員	奥村 敦
	委員	河村 孝
	委員	木下順一
	委員	浜口一利